



あなたとわたし

男女共同参画
情報誌

vol.23

2007年3月上旬号

発行：福生市生活環境部
協働推進課

性別や年齢の違いを超えて平等にともに手を携える関係でありたいから

特集：登下校の見守り活動

大切な子どもたちを 地域ぐるみで守っていききたい



最近、子どもたちに対する事件が多数発生したり、不審者の情報が寄せられたりと、子どもたちを取り巻く環境は、決して楽観できるものではありません。

そうしたなか、市内に通う小学生に対し、登下校等の見守りを進める輪が広がってきています。その取り組みは、各校のPTAや町会など様々な形で進められていますが、子どもたちの安全を守り、安心のできるまちにしたいという思いは、みんな同じです。

今回は、福生四小と福生六小で見守りの活動をされている皆さんをお迎えして、座談会を企画しました。



見守り活動の取り組み例

- 登校時の旗振り
- 自転車や自動車に防犯ステッカーを掲示
- 見守りボランティアへの登録
- こども110番の家への登録
- 警察署メールマガジン(※)への登録
- CAP(※)による体験学習会の開催

※警察署メールマガジン 署管内で発生した、ちかん・あきす・ひったくり等をメールでお知らせするものです。
※CAP 子どもへの暴力防止／人権教育プログラムです。子どもたち自身が暴力から自分を守るための知識や技能(スキル)を教えます。

座談会に参加いただいた皆さん



金子康二さん

四小PTA会長。会社員。2児の父。町会組長も経験。現在四小ファンクラブ事務局。



中根智子さん

四小PTA 防犯交通委員会 委員長 交通安全と見守りボランティアの取りまとめをされています。



山田俊垂さん

六小PTA会長 公務員、3児の父。町会の活動にも積極的に参加。



鈴木和子(仮名)さん

六小PTA役員